

高等学校 令和5年度 教科

芸術

科目 書道 I

教科：芸術

科目：書道 I

単位数：2 単位

対象年次：2, 3, 4 年次 (再履修除く)

教科担当者：① 竹山 ② 竹山 ③ 竹山 ④ 竹山 ⑤ 竹山 ⑥ 竹山 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

使用教科書：(書道 I 東京書籍)

教科 芸術

の目標：芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

【知識及び技能】書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けようとする。

【思考力、判断力、表現力等】書よさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情と育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 書道 I

の目標：書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現、形式、多様性を理解している	書の良さや、美しさを感じ、味わいを捉える	主体的に書の表現に幅広く取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 単元 【知識及び技能】 書道用具、用材についての理解 【思考力、判断力、表現力等】 書体を考え、表現する 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に幅広く取り組む	・指導事項 書写から書道へ ・教材 用具、用材について ・教科書を手本とする	【知識・技能】 用具、用材の理解できたか 【思考・判断・表現】 自身判断して、運筆できたか 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の表現にもとづいて、主体的に取りくめたか	○	○	○	4	
	B 単元 【知識及び技能】 楷書の筆使いと名称 【思考力、判断力、表現力等】 点画、名称の理解 【学びに向かう力、人間性等】 意識を持って取り組む	・指導事項 楷書の基本点画の学習 ・教材 教科書参考とプリント	【知識・技能】 楷書の太筆の使い方 【思考・判断・表現】 名称を理解しての運筆ができたか 【主体的に学習に取り組む態度】 楷書の基本点画を主体的に取り組めたか	○	○	○	6	
	自身好みの文字を探す。書体も考える。二種類は探す。興味のある方文字を見つける	・指導事項 文化祭展示作品作成 ・教材 書体字典 等	【知識・技能】 練習の成果 【思考・判断・表現】 半紙と文字とのバランスはどうか 【主体的に学習に取り組む態度】 選んだ文字の完成	○	○	○	10	
	自身好みの文字を探し練習書体も考える。字典も使用二種類は探す。興味のある方文字を見つける	・指導事項 文化祭作品完成 ・教材 書体字典 等	作品清書、完成提出 半紙、文字、名前、全体のバランス。作品 清書できたか	○	○	○	4	
2 学期	楷書の古典作品名と特徴について楷書との違いの理解古典作品を理解と興味	楷書古典作品 孔子廟堂碑 科書	楷書古典作品運筆技能の取得	○	○	○	14	
	行書の書体書風、筆使い、楷書との違いを知る。行書の特徴を理解する。	行書古典作品 蘭亭序 教科書	行書基本点画の取得。 行書の特徴の理解 作品に興味を持てたか	○	○	○	12	
3 学期	中色紙作品文字選び一年集大成の作品とする書、行書共に考える	学習発表会展示作品 書体字典	中色紙サイズでの練習	○	○	○	12	
	中色紙作品文字選び一年集大成の作品とする書、行書共に考える	学習発表会展示作品 書体字典	作品清書、完成 全体のバランス 集大成	○	○	○	8	
							合計	70